

研究開発課題事後評価結果

事業名（年度）	次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業 （平成30年度～令和2年度）
研究開発課題名	糖鎖利用による革新的創薬技術開発事業
分担研究開発課題名	ケラタン硫酸二糖とそのアナログによるCOPD治療効果に関する研究
代表機関名	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター
研究開発代表者名	谷口 直之

【評価結果】

優れている／計画した成果をやや上回る成果が得られた

【評価コメント】

ケラタン硫酸二糖L4とそのアナログによるCOPD治療効果に関する研究において、L4のCOPDマウスモデルに対する症状緩和の実証およびその作用メカニズムの解明が進んだ点が評価できる。一方で、L4と標的タンパク質との結合体の構造解析が達成されていない。また、示されたPOCデータは単回投与のものであるので、実際の治療を想定して反復投与の検討を実施すべきであると考えられる。患者サンプルを用いた今後の解析の進捗が期待される。

以上